

保証書

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。
お買い上げの日から下記保証期間内において、取扱説明書等の注意書きに従って正しくご使用になり故障が生じた場合には、本書記載のお買い上げ販売店か弊社販売窓口までご連絡ください。無料で修理させていただきます。

製品名	電動昇降デスク リーガス
お買い上げ年月日	年 月 日
保証期間	保証の明細による（14頁に記載）
お客様	ご住所/TEL
	お名前 (印)
販売店	ご住所/TEL
	店名 (印)

●保証内容

1. 当機の取扱説明書、本体添付ラベル、などの説明に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合は、お買い上げいただいた販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼ください。
2. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (1) ご使用上の誤り、および分解や改造による故障または損傷。
 - (2) お買い上げ後の落下や輸送上の故障または損傷。
 - (3) 火災、地震、風水害、落雷その他天災地変。異常電圧による故障及び損傷。
 - (4) 過酷な条件下で使用されて生じた故障、及び、損傷。
 - (5) ご使用開始後の傷、変色、汚れ、及び、保管上の不備による損傷。
 - (6) 本書のご提示がない場合。又は、本書にお客様名、お買い上げ日、販売店名の記入の無き場合、或いは故意に文字を書き換えられた場合。
 - (7) 消耗部品の交換。
3. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）

尚、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等について、ご不明な点がございましたらお買い上げ販売店か弊社販売窓口までお問い合わせください。

OKamura 株式会社オカムラ 横浜市西区北幸 1-4-1 天理ビル https://okamura.co.jp	修理に関するご用命は オカムラサポートアンドサービス	製品に関するご質問は お客様相談室
	フリーダイヤル ☎ 0120-448-105 受付時間 24H 受付（無休）	フリーダイヤル ☎ 0120-81-9060 受付時間 9:00-17:00（土・日・祝日を除く）
	お問い合わせの際、あらかじめ製品番号をご確認いただくと、ご案内がスムーズです。	

上下昇降デスク [リーガス]

REGAS

【電動上下昇降デスク・ワイヤリング・パネル】

取扱説明書

このたびはオカムラ製品（リーガス）をお買い上げいただきましてありがとうございます。
本書は（リーガス）を正しくお使いいただくためのガイドブックです。
ご使用前に本書をよくお読みになり、内容をご理解された上でご使用くださいますようお願いいたします。
また、後日参照できるように保管していただくようお願いいたします。



1. 安全にお使いいただくために…………… 1P
2. ご使用上の注意…………… 2P
3. ご使用方法…………… 3P
4. 未永くお使いいただくためのお願い…………… 12P
5. 仕様…………… 13P

目次

安全にお使いいただくために（必ずお守りください） …… 1～3P

設置の際のお願い …… 4P

適切な換気の励行に関するお願い …… 4P

各部の名称と寸法 …… 5P

使用方法 …… 6～11P

天板昇降の操作方法 …… 10P

未永くお使いいただくためのお願い …… 12P

主な材質と表面加工 …… 13P

保証の明細 …… 14P

JOIFA標準使用期間 …… 14P

製品の廃棄について …… 14P

保証書 …… 裏表紙

1. 安全にお使いいただくために（必ずお守りください）

図記号についての説明

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

注意 この表示は、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物理的損害の発生が想定される内容を表しています。

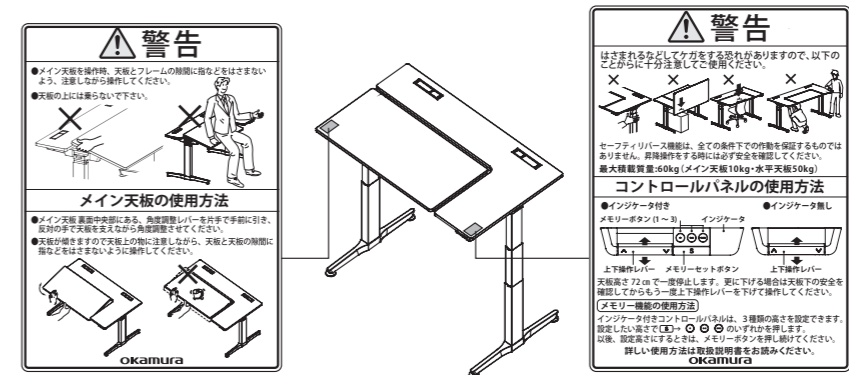
△ 注意をうながしていることを表しています。

1. 安全にお使いいただくために（必ずお守りください）

注意喚起ラベルの説明

この製品には、使用者の生命、身体、財産への危害や損害を防ぐ目的として、注意喚起ラベルが貼ってあります。注意事項を守ってご使用ください。

※ラベルは、故意に破ったり、汚したり、傷つけたり、剥がしたり、しないでください。



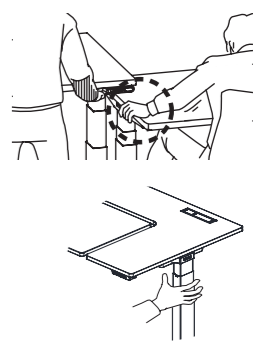
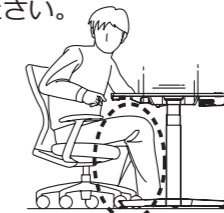
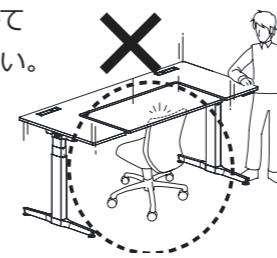
警告

火災や感電の恐れがありますので、以下のことがらを必ずお守りください。

- 異常が発生した場合は、すぐに電源プラグを抜いて使用を中止し、弊社販売窓口までご連絡ください。異常、故障状態のまま使用すると火災や感電の原因となります。
※異常状態とは、煙が出ている、へんな臭いや音がする、昇降ユニットやコントローラに水や異物が入った、などのことです。
 - 指定電圧以外の電圧では、使用しないでください。
 - 主電源を切らずに製品の取り付け、取り外しをしないでください。
 - タコ足配線はおやめください。
 - 天板昇降操作は1分を越えて連続操作しないでください。1分間連続操作したときは10分以上操作しないでください。故障の原因となります。
 - 付属の電源コード以外は絶対に使用しないでください。
 - 電源コードを傷つけないでください。また電源コードが傷ついた状態で絶対に使用しないでください。
 - 昇降ユニット、コントローラ、コントロールパネルは絶対に分解しないでください。
 - 電源プラグやコンセント周りのゴミや埃は定期的に取り除いてください。
 - 電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。
 - 屋外や水のかかるところなどでは絶対に使用しないでください。また濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
 - 長期間に渡り使用しない場合は、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- | | |
|--------|---------|
| 定格電圧 | 100V |
| 定格消費電力 | 300W |
| 定格周波数 | 50/60Hz |
- 機器が結線された状態で、デスク/テーブルを動かさないでください。断線や機器転倒の恐れがあります。

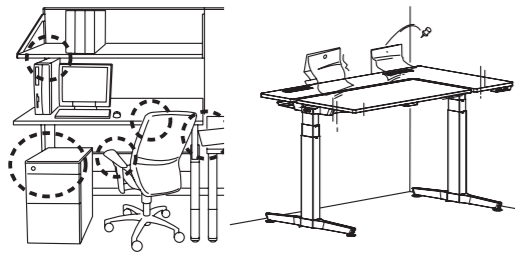
はさまれるなどしてケガをする恐れがありますので、以下のことがらに十分注意してください。

- 昇降操作をするときは天板の周囲、特に下に物が無いことを確認してください。
- 昇降操作をするときは天板の下にもぐったり、足や手を入れたりしないでください。
- 昇降操作中は周囲の人に十分注意してください。
- 昇降操作中は脚などの可動部には絶対に触れないでください。



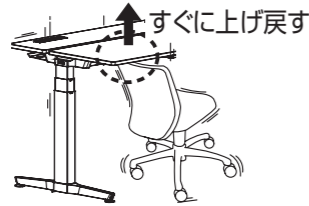
1. 安全にお使いいただくために（必ずお守りください）

警告

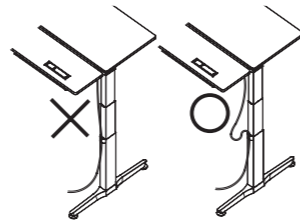


- 天板を上げるときは天板上方に設置された棚等に、天板や机上面に設置されたものがぶつからないよう十分に注意してください。また、壁面に取り付いている掲示物などは取り除いてから行ってください。破損の原因となります。
- デスクの天板下にワゴンを収納する際、ワゴンの上部天板に指や手をかけないでください。スキマにはさまれてけがをする恐れがあります。

- 天板を下げるときは天板下のワゴンやイス、その他のものを取り除いてから行ってください。破損や故障の原因となります。
- 天板を下げているときに誤ってイス（特に背や肘）やワゴンなどにあたった場合は、即座に操作を中止し、天板を上げ戻してください。転倒や破損の恐れがあります。



- 電源などのケーブル類は、天板最大高さでの使用状況において十分なケーブル長さのものを使用してください。また、天板昇降時に絡まったり、引っ掛かったりしないよう注意してください。断線や機器転倒の恐れがあります。
- 【天板昇降範囲】
67~125cm
- 【メイン天板傾斜範囲】
0~15°

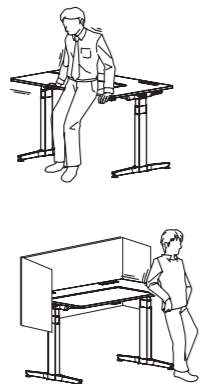


注意

このデスクを事務用以外の目的で使用することはご遠慮ください。

破損や転倒の恐れがありますので、以下のことがらに注意してください。

- デスクやテーブルを踏み台がわりにしないでください。転倒してけがをする恐れがあります。
- デスクの角に重い物をのせたり、座らないでください。
- ボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は締め直してください。
- パネルにぶら下がったり、寄りかかったりしないでください。
- デスクの使用中は移動しないでください（キャスタータイプ）。



アジャスター調整時には、手や足を挟まないように2人以上でしっかり支えて行ってください。

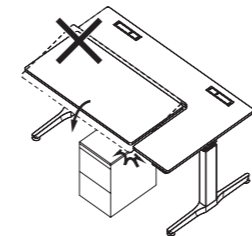
- 運搬具として使用しないでください。
- デスクの中に危険物（壊れ物、薬品、生き物など）を収納しないでください。

スキマや可動部には手や指を入れないでください。ケガをする恐れがあります。

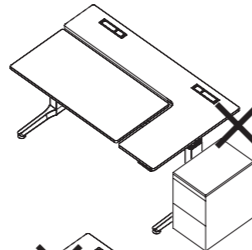
- テーブルの下にワゴンを収納する際の、ワゴンの上部に手や指を掛けないでください。

天板の上下調整及び、角度調整を行う場合には、以下のことがらをお守りください。

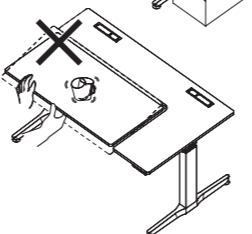
- メイン天板の高さ調整を行う場合には、天板の下に何も無いことを確認し、ゆっくりと操作してください。



- ワゴンとの隙間にご注意ください。



- メイン天板の角度調整を行う場合には、天板が傾きますので天板の上のものに注意しながら操作してください。



1. 安全にお使いいただくために（必ずお守りください）

注意

最大積載質量以上のものを載せないでください。転倒や破損の恐れがあります。

積荷部	最大積載質量	計60kg
メイン天板面	10kg（等分布質量）	
水平天板面	50kg（等分布質量）	

※等分布質量とは……

天板に均等に質量をのせることを意味します。部分的に偏った質量をのせるとバランスが崩れ、落下や転倒の恐れがあります。

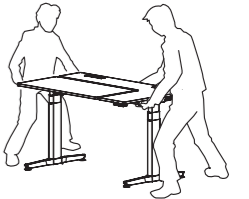
改造はしないでください。故障や事故の原因となります。

- お客様による改造は、故障の原因となります。また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

- 改造が必要な場合は、事前に弊社販売窓口までご連絡ください。

レイアウトの変更等による運搬は次項のことを守ってください。

- デスクのうえにあるものは取り除いてください。
- 移動の際は、必ず2人以上で持って運んでください。
- 移動の際は、周辺に障害物や危険が無いか十分に確認してください。
- 対向連結材は必ず取り外してください。



2. ご使用上の注意

下記事項をお守りにならなかった場合は、不具合が生じる場合があります。また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

設置の際のお願い

屋内でのご使用をお願いいたします。

- 屋外や水のかかるところ等では、反り・カビの発生など故障を引き起こす原因となりますので、使用しないでください。

ストーブ・エアコンなどの熱や風が直接当たる場所は、変形や変色の原因となりますので避けてください。

直射日光の当たる場所は、変形や日焼けによる変色の原因となりますので避けてください。

- 窓際などへ設置する場合は、常にカーテンやブラインドなどで直射日光を遮るようにしてください。

水平を保つように設置してください。

- 設置するときは、必ず本体を水平に保つようにしてください。水平が保たれない状態で設置しますと、本体の歪み、可動部の不良の原因となります。
- アジャスターにより、床面と水平を保つように調整してください。
- 隣り合う机や壁等、間隔を空けて置いて下さい。可動時に指や物が挟まる恐れがあります。
- 左右スペーサーは必ず使用してください。可動時に指や物が挟まる恐れがあります。

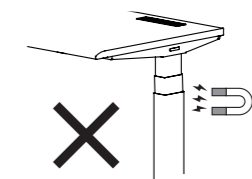
高温や湿気、乾燥の著しい場所は、変形や変色、カビの原因となりますので避けてください。

適切な換気の励行に関するお願い

- 購入当初は化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は換気や通風を十分に行ってください。
- 室内が著しく高温多湿となる場合（温度28℃、相対湿度50%超が目安）には、窓を閉め切らないでください。

ご使用に関するお願い

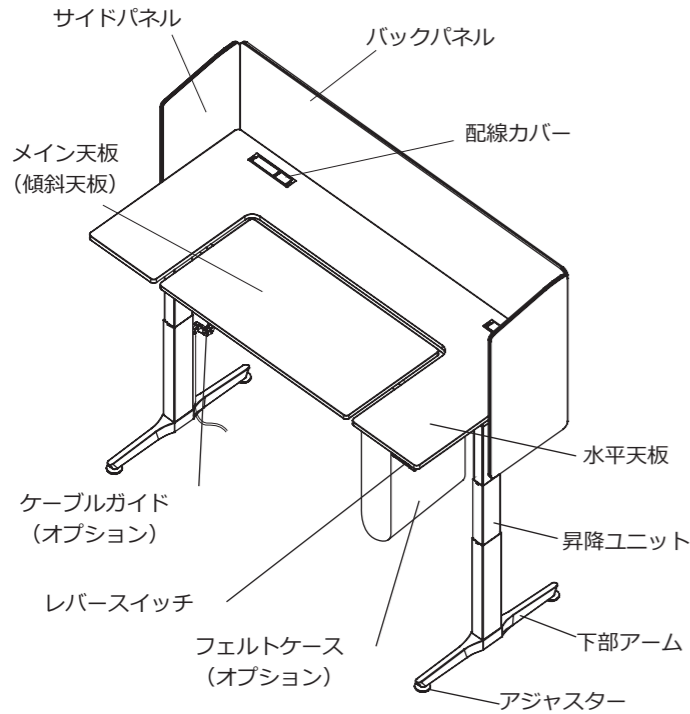
- 脚上部にマグネットを取り付けしないでください。昇降高さの設定値に異常が出る恐れがあります。



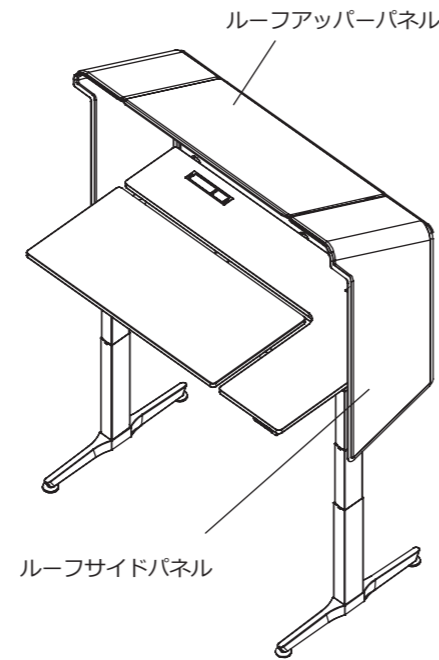
3. ご使用方法

各部名称と寸法

■U型水平天板タイプ (1600W/1800W)



■L型水平天板タイプ (1200W/1400W/ルーフパネル仕様)



■寸法

製品番号 6桁
例：3U20AAの場合



デスク本体				
製品番号 6桁 (●●●●△△)	寸法(mm)			
●●●●	△△	幅	奥行	高さ
3U20	AA, BA	1750	800	670~1250
	AB, BB	1550		
3U21	AA, BA	1350		
	AB, BB	1150		

3. ご使用方法

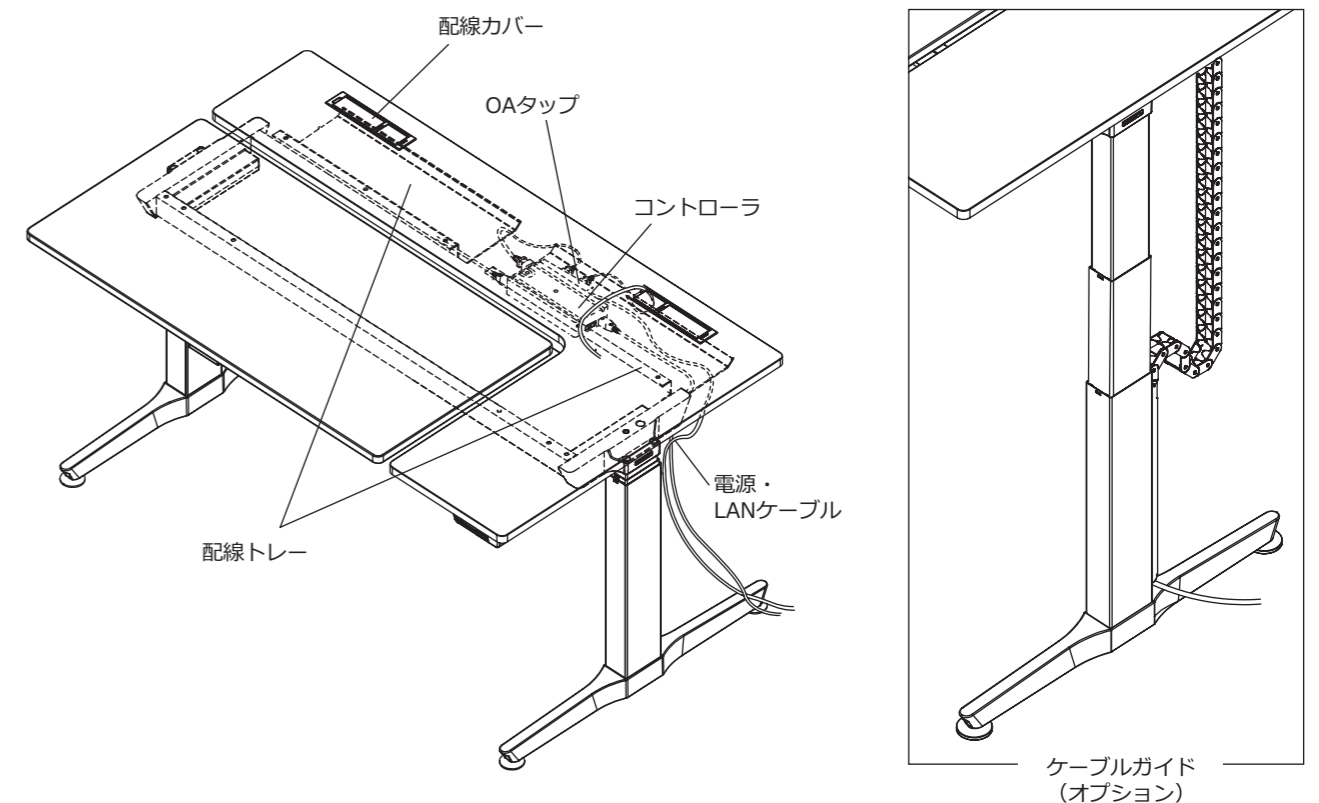
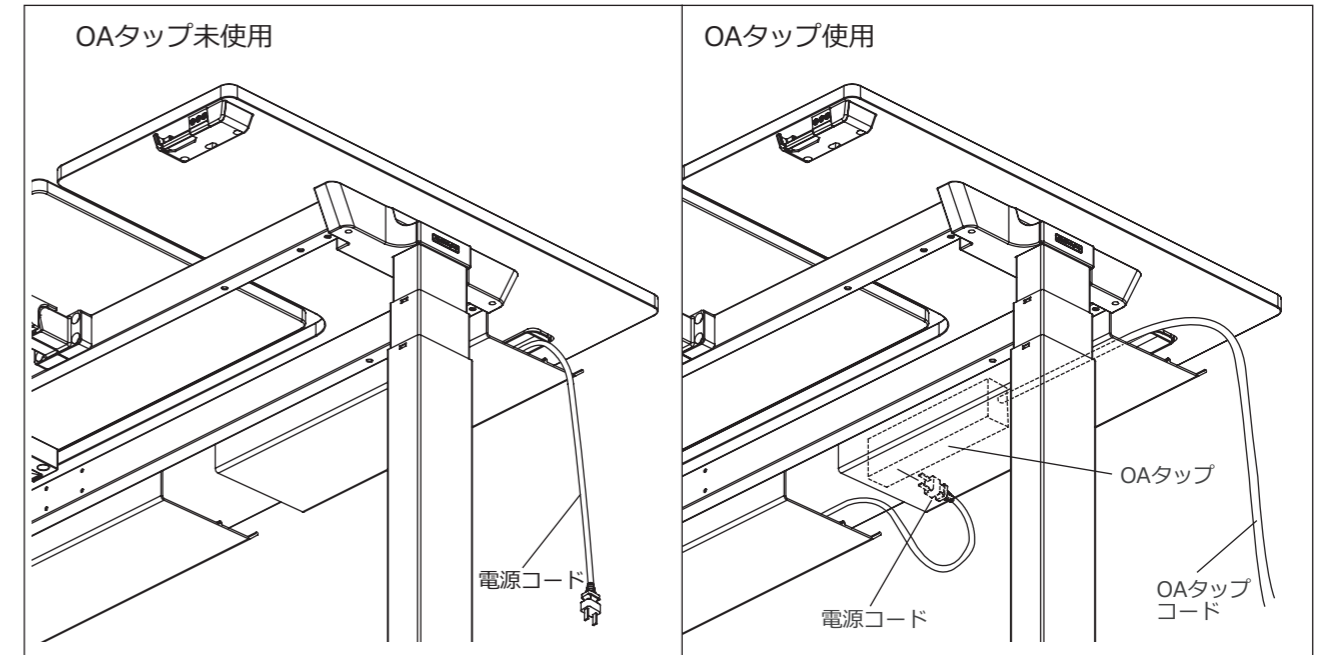
操作方法

■配線経路図

床から立ち上げる電源ケーブルやLANケーブルはケーブルガードにより保護し、ケーブルの余長は天板裏の配線トレイに収納します。

デスク用ケーブルガードはケーブルベアとメッシュチューブの2タイプがあります。

※ケーブル類が天板上昇時に断線しないよう天板を最大高さまで上げてから、配線します。



3. ご使用方法

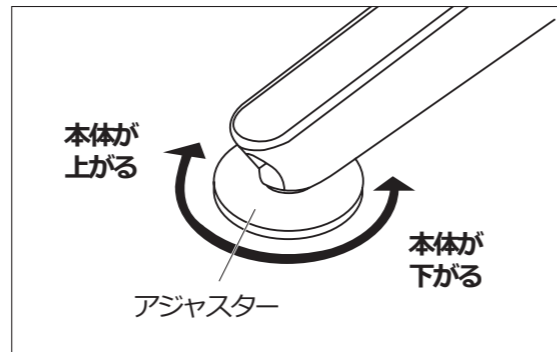
操作方法

■ アジャスター

脚端のアジャスターを回すことにより、0~10mmの範囲でデスク高さを調整できます。設置の際にはこのアジャスターにより、床面との水平を保つようお願いいたします。

⚠ 注意

アジャスト作業は、手や指を挟まないように、必ず2人以上で行ってください。

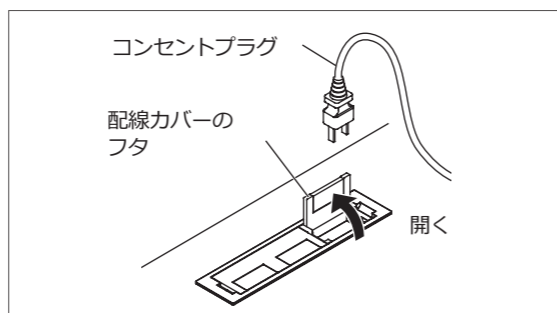


■ 配線カバーの使用方法

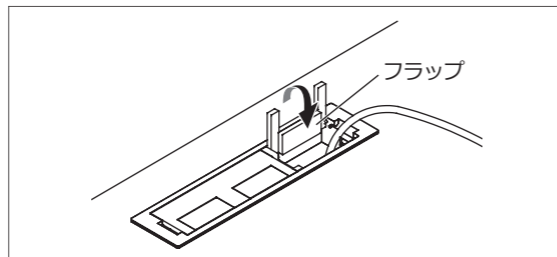
【デスク】

天板左右2ヶ所に配線口を設けており、煩雑しがちな机上面のワイヤリングをすっきりまとめます。

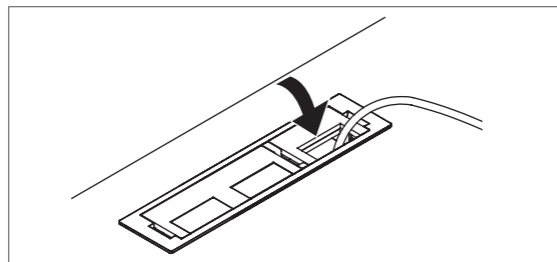
①配線カバーのフタを開き、コンセントプラグを挿入します。



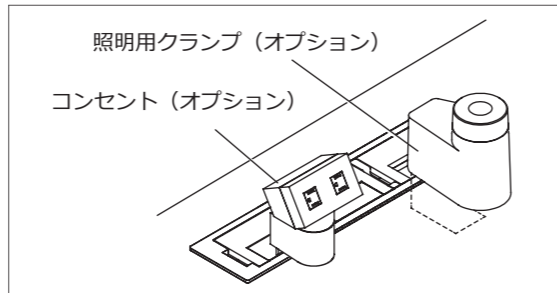
②フタの中央のフラップを折りたたみます。



③フタを閉じます。



配線カバーには天板クランプ式のオプションを取付けることができます。



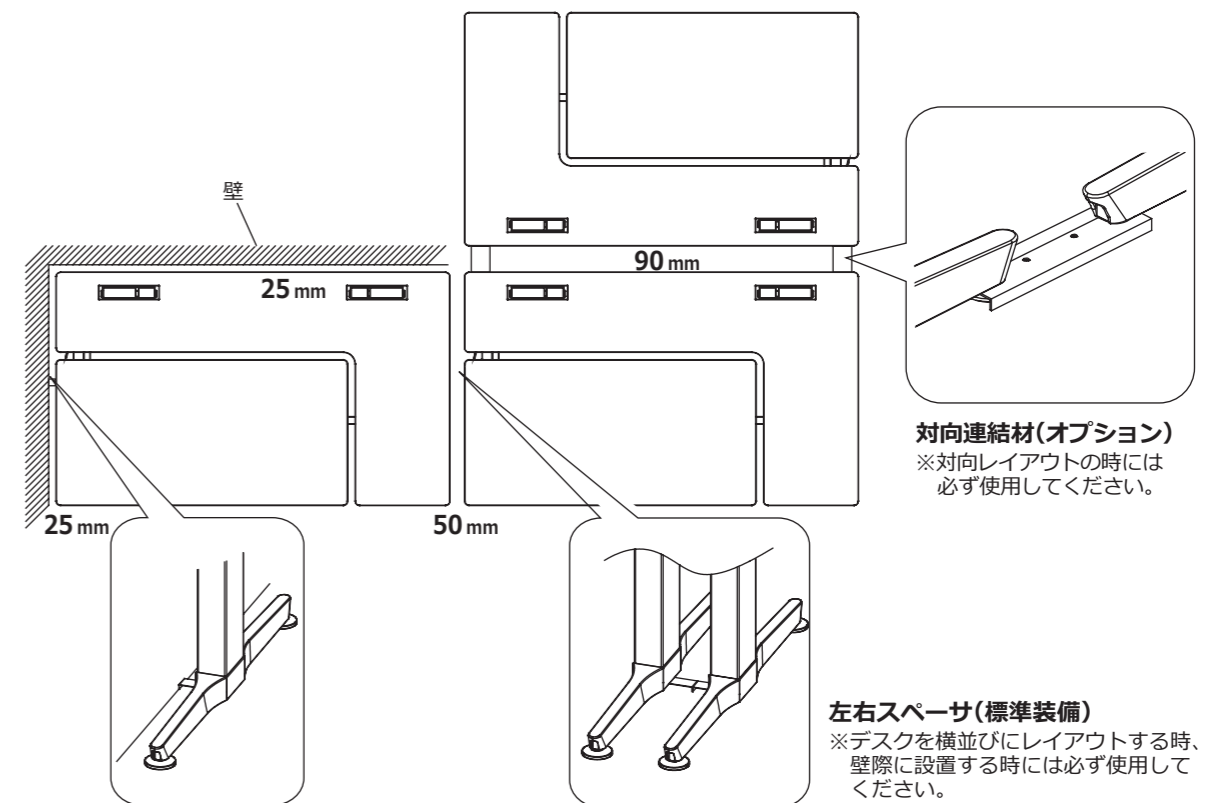
3. ご使用方法

操作方法

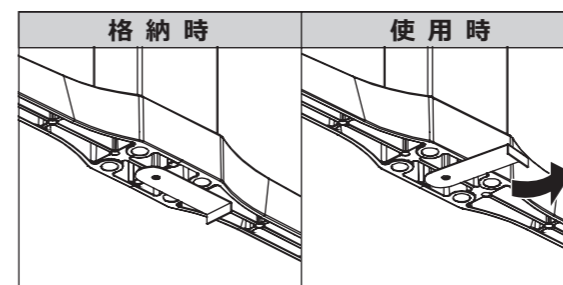
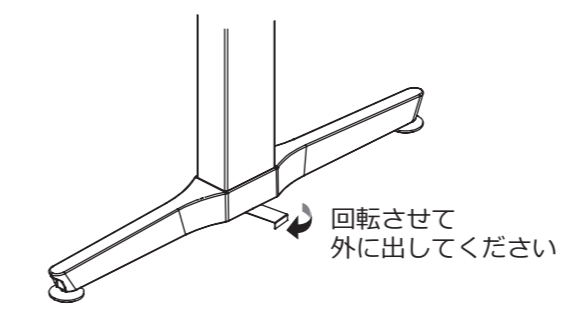
■ 左右スペーサーと対向連結材

スペーサーや連結材は、デスクを壁際に設置するときやデスクを対向に並べたときに、一定の隙間を確保して指やケーブルを挟まないようにするためのものですので必ず使用してください。

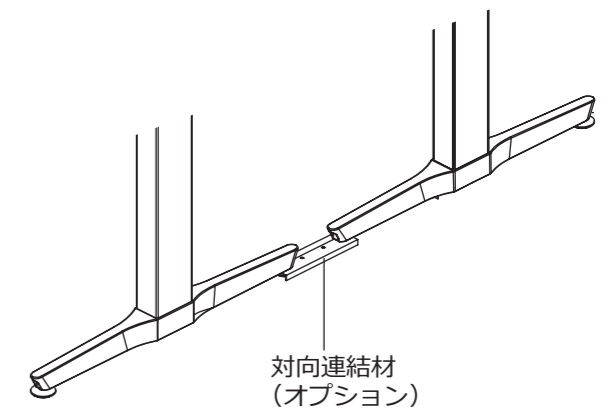
左右スペーサ（標準装備）と対向連結材（オプション）があります。



左右スペーサ（標準装備）



対向連結材（オプション）



⚠ 注意

デスクを移動するときは、対向連結材は必ず取り外してください。

3. ご使用方法

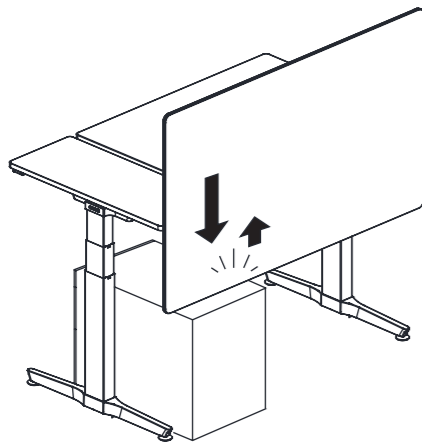
操作方法

■セーフティリバー機能について

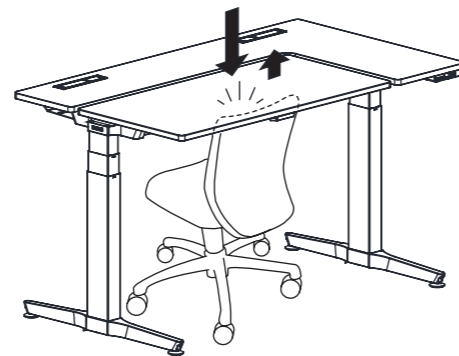
デスク・テーブルには昇降中に挟み込みを防止するための、セーフティリバー機能が搭載されています。昇降操作中に天板やパネルが対象物に接触して負荷がかかると、リバー装置が働き、自動で約3cm戻ります。操作中にセーフティリバー機能が働いた時には、天板下面や後面が対象物に接触していないか確認してください。

セーフティリバー機能が働く状況

- ワゴンを奥に入れ過ぎた状態で操作をしてバックパネルと接触している



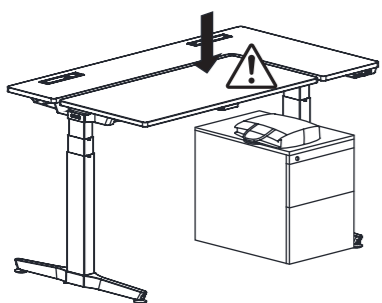
- 椅子を天板下に入れた状態で操作をして接触している。



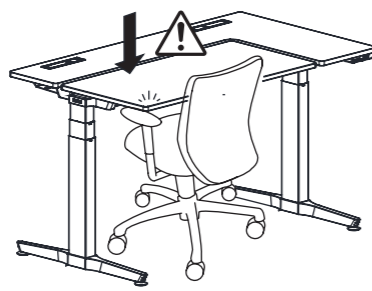
⚠ 警告

- セーフティリバー機能は、対象物や製品の破損を未然に防ぐための機能ですが、全ての条件下での作動を保証するものではありません。
- 天板の昇降操作をする時には、周囲に接触するものが無いか必ず確認してから操作を行ってください。
- ※天板やバックパネルの下に置いてある対象物が鞆やクッションなど柔らかいものや、対象物の端だけが接触して、たわんだ状態のときなど、対象物に接触してもセーフティリバー機能が正しく働かない場合はすぐに操作を中止してください。

- 対象物が鞆やクッションなど柔らかいとき
- 厚手のカーペットなど柔らかい床材の場合

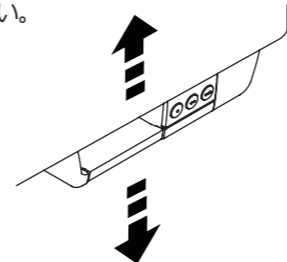


- 対象物の先端のみが接触してたわんだ状態のとき



もしも挟まってしまったら

- デスクを持ち上げて、挟まっているものを取り除いてください。
- デスクが動かせない場合は、ボタンを小刻みに押して、天板をもどしてください。



3. ご使用方法

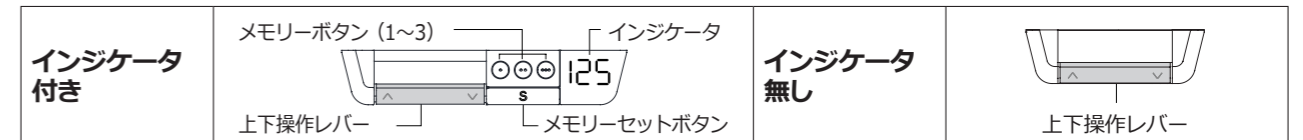
天板昇降の操作方法

コントロールパネルを操作することにより、天板を上下昇降できます。また、メモリー機能で、記憶されている高さまで動作します。メモリー機能は3種類の高さを設定できます。

⚠ 警告

天板昇降操作は1分を越えて連続操作しないでください。
1分間連続操作したときは10分以上操作しないでください。故障の原因となります。

■コントロールパネルの名称



■操作方法

上昇・下降 (レバー)

上昇させる場合はレバーを上、下降させる場合はレバーを下に操作し昇降させます。

天板を止める・止まる

- 任意の位置でレバーから指を離します。
- 最上限位置・最下限位置に達すると自動的に止まります。
- セーフティリバー機能が働くと、レバーを操作していても自動的に止まり、戻ります。

メモリー設定位置へ動かす

メモリーボタンを押し続けると、記憶されている高さまで動作します。

インジケータ

デスク高さを表示します。

メモリー設定の方法

- ①レバーを操作して記憶させたい高さに天板を合わせます
- ②メモリーセットボタン (S) を押すと『S』が約2秒間点滅表示されます。
- ③その2秒間の間にメモリーボタン (1 (●) ・ 2 (◎) ・ 3 (⊙) のいずれか) を押すと、押したメモリーボタンの番号が表示され、高さが記憶されます。

初期化 (イニシャライズ) の方法

- コンセントを抜き差しした後や停電後は、使用前に必ずこの操作を行ってください。
- ①昇降ユニットを最も縮めた状態で10秒以上レバーを下方向に長押ししてください。
- ②昇降ユニットが10mm程下がり、初期化が完了となります。

デスク高さ初期設定方法

※実際の天板の高さとインジケータの高さにずれが発生した時に行います。

- ①天板を最大高さ (1250mm) まで上げた状態にして、インジケータ設定をおこないます。
- ②メモリーボタン (S) を10秒以上長押しすると、『---』が点灯した後、現在設定されているデスク高さが表示されます。
- ③レバーを操作して、インジケータの表示を125に合わせてください。
- ④全てのボタンを離して約5秒経つと、表示されている数値が点滅し、高さ初期設定が完了します。

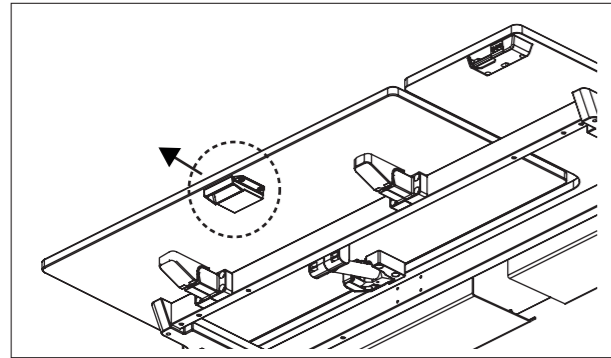
■エラーコード一覧

エラーコード	内容
E01	メモリー設定位置が不明のため、イニシャライズが必要です。
E02	上昇方向に過負荷がかかっています。
E03	下降方向に過負荷がかかっています。
E16	誤ったボタンが押されています。

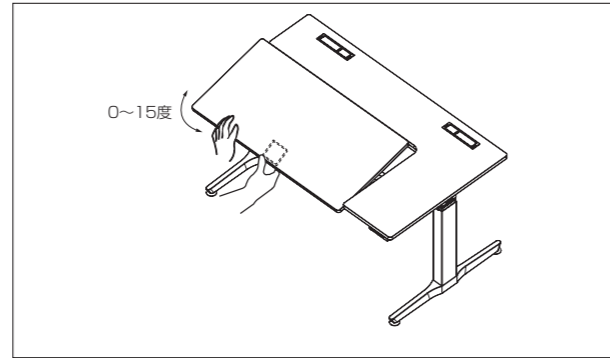
3. ご使用方法

操作方法

天板裏面左側のレバーを外側に引いたまま、天板の角度を調整します。



傾斜角度は0～15度の範囲で無段階で調節可能です。



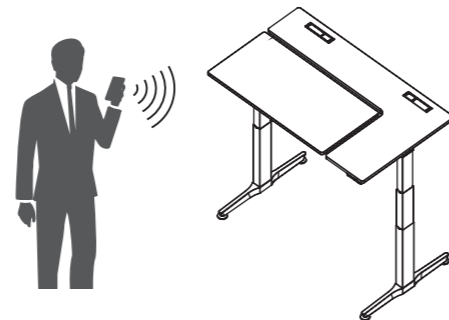
注意

メイン天板の角度調整を行なう場合は天板が傾きますので天板上のものに注意しながら操作してください。

Bluetoothユニット(スマートフォンアプリ“Posture”用) ※オプション

本製品はスマートフォンと上下昇降デスクを無線接続し、スマートフォンアプリ“Posture”によって天板の昇降操作などをおこなうものです。

詳しくは「スマートフォンアプリ“Posture”用 Bluetoothユニット 取扱・組立説明書」をご参照ください。



● スマートフォンアプリ : Postureのインストール

スマートフォンからApp Storeへ接続し、Postureをインストールしてください。

App Storeへの接続にはインターネットへの接続が必要です。

<App Store>

<https://itunes.apple.com/jp/app/posture/id1183670354?mt=8>

※“Posture”“okamura”で検索していただくことも可能です。



Posture 動作環境

対応端末 : iPhone (6以降に発売されたモデル) / iPad/iPad mini

対応 OS : iOS9.0以降 通信方式 : Bluetooth

※予告なく変更になる場合があります。最新の情報はApp Storeにてご確認ください。

※App Storeへの接続方法やインターネットへの接続方法、スマートフォンのBluetooth機能の操作方法、アプリを完全に終了する方法やスマートフォンの電源をOFFにする方法など、スマートフォンの基本操作についてはAppleサポートへお問い合わせください。

※App StoreはApple Inc.のサービスマークです。Apple、iPhone、iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。iOS商標は、米国Ciscoのライセンスに基づき使用されています。

4. 末永くお使いいただくために

下記事項をお守りにならなかった場合には、製品に不具合が生じる場合があります。また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

使用上のご注意とメンテナンスについて

- 屋内でのご使用をお願いいたします。
- 屋外や水のかかるところ等では使用しないでください。
- 直射日光およびストーブの熱は、商品の変色・変形のもととなりますので避けてください。
- この取扱説明書をいつでも取り出せるよう大切に保管してください。
- 使用中にボルトやネジの緩みによるガタツキが生じた時は、増締めしていただくのが長持ちさせる秘訣です。必ず早めの増締めをしてください。
- こまめに、メンテナンスしながらお使いいただくのが製品を長持ちさせる秘訣です。保証期間終了後の有償サービスもご利用ください。
- マウスなどによる擦れは、天板に艶上りを生じさせ、色味が変わって見えることがあります。日常的に擦れが発生する作業を行なう場合、パッドなど保護シートのご利用をお願いします。
- 加熱した鍋、湯沸かしなどを直接置かないでください。

日常のお手入れについて

[布部]

- 布地を傷めないように柔らかいブラシでのブラッシングや表面を軽く叩いたりしながら、掃除機で埃を取り除くようにしてください。
- 長期間のご使用で付着した手垢(皮脂)などの汚れには、薄めた中性洗剤溶液を柔らかい布に浸して固く絞って拭いてください。洗剤が残らないように水拭きで取り除き、さらさら拭きして乾燥させてください。
- アルカリ電解水を使用し汚れを除去する場合は、汚れに直接吹き掛け、布地を傷めないように柔らかいブラシで軽くブラッシングし水分と汚れを拭き取った後しばらく乾燥させてください。
- 油性のシミがついた場合は、速やかに、ベンジン等の専用のシミ抜き剤をつけて叩いて落としてください。最後に、固く絞った柔らかい布で水拭きをして、さらさら拭きして乾燥させてください。素材によっては、汚れが落ちない場合があります。

<注意事項>

- 汚れはなるべく早い段階で除去してください。
- 輪じみが残るのを避けるために、汚れ部分のみではなく全体を掃除してください。
- 洗浄剤を使用することで、表面が変色、変質する場合がありますので、目立たないところで試してから行ってください。

[樹脂部]

- 固く絞った柔らかい布で水拭きをしてください。
- 汚れが目立つ場合は、薄めた中性洗剤溶液を柔らかい布に浸して絞ってから、拭き取ってください。洗剤が残らないように水拭きで取り除き、さらさら拭きして乾燥させてください。

[アルミ部]

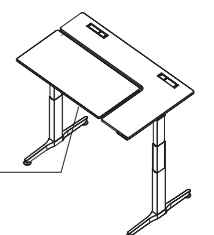
- 清潔で乾いた柔らかい布で拭きしてください。
- 水分が付着した場合は、すぐに拭き取ってください。
- 埃や指紋(皮脂)は、放置せずに拭き取ってください。水分、指紋(皮脂)等が付着した状態で放置しますと、アルミ部が酸化し、光沢、風合いが失われますのでご注意ください。

[スチール部]

- 清潔で乾いた柔らかい布で拭きしてください。
 - 水分が付着した場合は、すぐに拭き取ってください。
 - 埃や指紋(皮脂)は、放置せずに拭き取ってください。
- <注意事項>
- 水分が付いたまま放置したり、シンナー、ベンジン等の有機溶剤、化学クロス等でのお手入れは行わないでください。万が一変色したり風合いが変わってしまった場合は、元には戻りませんのでご注意ください。

製品コードラベル

- 本製品には製品コードなどを記載した製品コードラベルが貼ってあります。お問い合わせや同一製品を再注文される際にご確認ください。



5. 仕様

主な材質と表面処理

製品部材		種類	表面加工	
デスク本体	天板	表面材	高圧メラミン化粧板	
		縁材	ABS樹脂	
		芯材	パーティクルボード	
		配線キャップ	ABS樹脂	
	上部フレーム	金属(鋼)	アミノアルキド樹脂塗装	
	配線トレイ	ABS樹脂	—	
	昇降ユニット	本体外装	金属(鋼)	ポリエステル塗装
	天板傾斜メカ	本体外装	金属(鋼)	—
	天板傾斜レバー	ABS樹脂	—	
	下部アーム	本体	アルミ	ポリエステル塗装
		アジャスター	金属(鋼)	3価クロメート
			ABS樹脂	—
		左右スペーサー	金属(鋼)	アミノアルキド樹脂塗装
	Bluetoothユニット	本体外装	ポリカーボネート	—
ルーフパネル	本体	不織布	—	
	補強材	金属(鋼)	アミノアルキド樹脂塗装	
	取付金具	金属(鋼)	アミノアルキド樹脂塗装	
デスクトップパネル	クロスパネル	クロス	ポリエステル 100% (再生繊維 51% 含有)	—
		芯材	ファルカタ合板	—
	フロストパネル	フロストパネル	MS樹脂	—
	フェルトパネル	フェルトパネル	不織布	—
	連結材	連結材	ポリカーボネート	—
取付金具	取付金具	金属(鋼)	アミノアルキド樹脂塗装	
幕板(クロス)	クロス	ポリエステル 100% (再生繊維 51% 含有)	—	
	芯材	ファルカタ合板	—	
対向連結材	本体	金属(鋼)	アミノアルキド樹脂塗装	
フェルトケース	本体	不織布	—	
	取付金具	金属(鋼)	ポリエステル樹脂塗装またはアミノアルキド樹脂塗装	
ケーブルガイド	本体	ポリプロピレン	—	
	縦ダクト	金属(鋼)	ポリエステル樹脂塗装またはアミノアルキド樹脂塗装	
	取付金具	金属(鋼)	ポリエステル樹脂塗装またはアミノアルキド樹脂塗装	

※製品の仕様については、改良のため予告なく変更を行なう場合もありますのでご了承ください。

保証の明細

保証には、購入履歴(購入年月日・購入者名・販売店名)を提示いただく必要があります。領収書など購入履歴が分かるものを大切に保管し、修理はお買い上げの販売店にお申し付けください。

保証する項目について

この製品の保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)の「オフィス家具-製品安全基準のガイドライン」に基づいております。特別な定めある場合以外、通常の状態で使用された場合、3つの種別ごとに(お客様ご購入の日から)1年・2年・3年としております。

外観・表面仕上げ	塗装および樹脂部品の変・褪色、背座の張り地及びレザー・クロスの摩耗	1年
機構部・可動部	引出し・スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機構等の故障	2年
構造体	強度・構造体にかかわる破損	3年※1

※1 一部の製品では、構造体の保証を8年としているものがあります。

電気的な故障に関する保証

電気器具	照明、USBコンセント、コンセントソケット、スイッチ、センサー	1年
------	---------------------------------	----

注) 上記の保証期間は、一般のオフィスにおいて、通常の執務状態(1日8時間程度)で使用した場合を想定して定めたもので、24時間、年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使われ方をする所(消防・警察・鉄道・各業種の監視室・警備室・新聞社・TV局・学生寮・病院等)での保証期間ではございません。家具の無償保証は一般的に、通常の補修(メンテナンス)が行われていることが前提となります。

※保証期間中の製品不具合については、部品の交換等の修理にて対応させていただきます。

※保証期間経過後の修理は、有料にて承ります。(経過後の点検・修理は、製品を保有される方に実施責任があります。)

※保証期間内でも、次の場合は有料となります。

- ・購入履歴(購入年月日・購入者名・販売店名)の提示がない場合。
- ・製品コードラベルの剥離、汚損などにより、型式、ロット等の識別ができないもの。
- ・弊社発行の説明書に従って組み立てていない製品の故障及び破損。
- ・弊社発行の取扱説明書・商品添付ラベル等に従って使用されていない製品の故障または破損。
- ・使用方法において、お客様の過失が認められる場合。
- ・中古品・譲渡品・個人売買品、及び購入日、購入先が不明な商品の故障または破損。
- ・消耗品(キャスター・肘パッド・脚端及びフェルト・電池・電球・バッテリー等)
- ・異常な環境下(高温・多湿・著しい温度変化等)での使用、保管による故障または破損。
- ・天然材料(木・革・その他)における色目、木目・節・しわ・傷等の質感の違い。
- ・表面素材(張地・樹脂・塗装・その他)における色目・縫い・光沢等の質感の違い。
- ・弊社に責のない外部要因(天災地変・火災・異常電圧等)に起因する故障及び破損。
- ・通常使用により生じる接触や摩擦による変色・褪色・異音・変形・キズ・錆・カビの発生等。
- ・使用時の手垢・埃等の汚れによる仕上げ表面の変化。
- ・可動部の動作音(椅子のリクライニング等)。
- ・日本国以外で使用する場合。(公海上を含む)
- ・設置後の移動による故障及び破損
- ・お客様の運搬による故障及び破損

修理部品の保証期間について

製品の製造中止後5年間とさせていただきます。但し、単一部材で構成される製品や、適正な価格、納期でお客様に供給できない部品は、除外させていただきます。

JOIFA 標準使用期間について

日本オフィス家具協会(JOIFA)では、消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件で、安全上支障なく、ご使用できる期間として、自主的に『JOIFA標準使用期間』を設定しました。

この期間は、注意を喚起することが目的で、製品の無償保証期間ではありません。通常、JOIFA標準使用期間を過ぎると摩耗や経年変化による故障が増大することが考えられます。

その場合には、点検・整備や部品交換で継続使用していただくか、ご使用に耐えない場合には買い替えをお勧めさせていただく場合もあります。

詳しくは、日本オフィス家具協会(JOIFA)ホームページを、ご覧ください。

<https://www.joifa.or.jp>

製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は、法令に従った適切な廃棄処理をお願いします。廃棄に関するご質問は、管轄する地方自治体に、お問い合わせください。